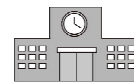


学校支援ボランティアの活動紹介



図書の整理



毛筆の指導



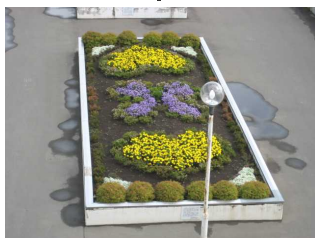
看板の補修



合唱の指導



俳句の指導



花壇の整備



包丁研ぎ



花壇の冬囲い



レクレーション交流



グラウンド整備



書文字原版作成



花壇の整備



プール学習の補助



砂場の整備

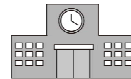


体験談の授業



リース作り

学校支援ボランティア体験談



「花壇整備ボランティアを实践して」

（花川北在住：女性）

地域の色々な方と接したり、学校の子ども達と会うことで、私自身が癒され元気をもらうことが出来ました。特に、通りすがりの年配の方や職員の方、更には、下校中の子ども達に「綺麗だね」と声をかけてもらった時には、暑さも吹き飛び、雑草抜きする手にも力が入ります。こんな私にでも「お手伝いできることがあるんだ」と気づかせて下さった今回の「おらが学校応援団」の活動に大変感謝しております。これからも小さなことしか出来ませんが、私の生きがいのひとつとして活動させていただければと思います。

ぜひ、皆様もちょっとした時間をつかって参加してみたいかなと思います。楽しいですよ。

「学校へ行ってみよう！」

（花川南在住：男性）

おばさん達5、6人の集団が、廊下の壁に貼られた作品に感嘆と懐旧の声を上げ、授業中の教室を横目にしながら通って行く。行き先は図書室。

自分達の子供時代と違って図書の多さに驚き、休み時間になって返却に来る子供達の元気な声や図書委員の受入れ作業に感じ入ってしまう。

おばさん達は、ここで、返却図書を分類番号に従って間違いなく所定の場所に格納するべく長い本棚を、その位置を探して動き回る。

月に1回だが高齢者クラブのおばさん達がほんのちょっとした作業だけのお役に立てばとやって来るのである。思い出多い「学校」という場所に来て、その雰囲気に入り、子供達の元気な動きや歓声を見聞して活力を貰う。お手伝い出来ることが嬉しくなり、心も弾んでくる。「学校へ行ってみよう！」

「プール学習の安全指導を体験して」

（花川北在住：男性）

主に、水に顔をつけられない子や泳げない子の補助を行いました。また、顔色などを見て具合の悪い子がいなかったか話しかけたりしました。どの学年も先生方の指導を受けて、明るく楽しくプール学習をしていました。毎回、子ども達から明るく挨拶やお礼の言葉をかけられ私自身も子ども達に活力をもらいました。機会があれば次年度も参加させてください。

学校と皆さんをつなぐ地域コーディネーターの役割



学校支援ボランティアには、活動に対する思いや考えがあります。そして、学校には教育活動のねらいがあります。「地域コーディネーター」は、ボランティアと学校の間に立って両者を結びつけるだけでなく、両者の思いやねらいを受けとめ「協働」という対等な関係で、一緒に活動を作り上げていくための調整をします。

子どもたちが健やかに育って欲しいという願いがあればOKです！

「ぜひ子どもたちのために！」と思ったら、「おらが学校応援団」事務局にお問い合わせください！

